



樹蔭静けさ

北海道帯広三条高等学校
〒080-2473
北海道帯広市西23条南2丁目12番地
TEL : 0155 (37) 5501
発行日 令和4年7月22日

第68回三条祭「輝かせ！青春の1ページ」を終えて

今年の三条祭も、コロナ対策のために一般公開は行わずに13日から3日間の日程で行われました。心配された天候もなんとかもち、生徒たちの笑顔があふれる3日間となりました。PTAの皆様をはじめ、地域の方々など多くの方々のご協力にこの場を借りて感謝申し上げます。ありがとうございました。生徒会執行部を代表して生徒会長、松井彩月さんからのメッセージをお届けします。



みなさん、こんにちは。三条祭、楽しんでいただけましたか？思い出に残る学祭になりましたか？私たち生徒会執行部はみなさんに楽しんでもらえるような学祭を目標に準備を進めてきました。コロナの影響が続いている中、三条祭を開催できたことを本当にうれしく思います。

今年は、催し物が復活し、少しずつではありますが、本来の三条祭に戻り始めています。私は、催し物実行委員会を担当したのですが、正直なところ、不安でいっぱいでした。誰も経験したことがないため、過去の資料を頼りに、手探りで活動でした。ですが、パート長のみなさんの協力もあり、当日は大成功だったと思いま

す。また、催し物だけではなく他にも不安なことはたくさんありました。特に3年生はチームと生徒会との両立が大変でした。しかし、当日、「楽しい学祭にありがとう」と言ってもらえた時に、ここまで頑張ってきたと思えました。

私たち生徒会もわからないことだらけでしたが、無事に三条祭を終えることができたのは、校長先生をはじめとした先生方、チーム長、パート長のみなさん、そして何よりみなさんの協力があったからです。本当にありがとうございました。これからも生徒会へのご協力、よろしく願います。

生徒会長 松井彩月

気持ちひとつに全校応援

気温30度を超える中、全校応援の下、北北海道大会十勝支部予選決勝が行われました。相手は私学の雄、白樺学園高校。

相手に先行を許すものの、なんとか食らいついて8回には1点差まで詰め寄りました。最後は力尽きたものの、精一杯のプレーに大きな拍手が贈られました。

全校応援は実に3年ぶりです。生徒たちは一度も経験したことがない中で、吹奏楽部の素晴らしい演奏と応援団を中心に統率のとれた応援をしてくださいました。全校応援が野球部を励まし後押ししてくれたことは言うまでもありません。暑い中、本当にお疲れ様でした。そして素晴らしい応援、ありがとうございました。



道教委・池野教育部長本校視察

道教委の池野敦教育部長が8日、本校を訪れました。主にCLASSプロジェクトの取組についての視察でした。校長から昨年の取組と今後の展開を説明した後で、早速3年選択授業『自己表現』を参観していただきました。帯広市役所都市政策課の原田さんにも参加していただき、帯広の不便な点とその解決法をグループ討論した上で、クロムブック上で全員と共有していくという授業でした。生徒たちの積極的な議論と高校生ならではの視点に池野教育部長は「素晴らしい授業で、今後の展開が楽しみ」と話していました。



三条祭恒例企画

インタビュー きらり



三条高校で輝いている生徒を紹介する校長インタビュー「きらり」ですが、今回は三条祭総合優勝チームのチーム長、名和君のインタビューと、各チーム長たちから後輩に送るメッセージをお届けします！

総合優勝を飾ったBチームのチーム長

3-2 名和 樹輝 さん



今年の総合優勝はBチーム（2組）で幕を閉じました。閉祭式で「Bチームのみんな、優勝ありがとう！」と呼びかけたチーム長の名和樹輝さん。どんな学校祭だったか振り返ってもらおうと「本当に楽しい学校祭でした」ときっぱり。「学校祭の作業を始めて自分のクラスもまとまりだしたという実感がありました。後輩たちも部活動の後にも作業を手伝ってくれたり、本当に力を合わせて一つのものを作り上げていくことができました」とチームのまとまりが優勝に結びついたと話してくれました。リーダーとしてどんなことに注意していたのかを聞くと、「それぞれのパートを回って、つらそうなパートがあったら手伝うようにしていました」と話し、その中でも「衣装の布の買い出しに自転車で

出かけたのですが、その帰りに雨に降られて、重い布を必死に自転車漕いで帰ってきたことが今でも印象深く残っています」と話してくれました。話を聞き限りでは素晴らしいリーダーシップのように思えるのですが、本人は「チーム長としての自信がなくて、みんなついてきてくれるのが不安でした。それでも後輩たちがみんな元気が良くて明るい雰囲気できて本当にありがたかったです」と後輩たちのお陰だと謙虚です。「1年から3年まで一緒に関われる機会はそうありませんから、いい経験ができました。縦割りは部活以上の広がりがあり、色んな人と関わることでよかったです」と笑顔で話してくれました。テニス部も引退し、「後は勉強です」と笑う名和さん。情報系の大学に進学し、ゲームの開発に携わるのが夢だとか。夢の実現に向けて頑張ってください！



Aチーム 梶本 侑 牙

指示を出さずとも率先して動いてくれた後輩たちには本当に助かりました。チーム長としてチームを引っ張っていったのかはわかりませんが、皆と楽しめてよかったです。来年は1・2年生自身が前に立ち、全力で楽しんでください。



Cチーム 山田 龍 輝

チーム長として先輩らしい姿を見せられたかどうかはわかりませんが、一つだけ言えることは「過程が大事」ということです。結果がどうであれ心を込めて準備すれば何位でも楽しく最高のものになると思います。最後にCチームのみんなありがとう！みんな頑張ってください！



Dチーム 高橋 陽 斗

学祭お疲れ様でした！楽しかったこと、悔しかったこと、色々な思いがあると思います。来年、再来年はより深い思い出を仲間と作ってください。最後に、こんなチーム長についてきてくれてありがとう。本当に最高でした！



Eチーム 岩上 凌 大

先輩として、格好良い姿を見せられたかはわかりませんが、何より皆と一緒に楽しめてよかったです。来年、再来年はできることがもっと増えるはずですよ。学んだこと。感じたことを忘れずに、喜びを更新して行ってください！！



Fチーム 山口 祐 輝

1・2年生の中には、チーム長やパート長をやってみたいけど、迷っている人はいませんか？ぜひ不安や迷いよりも挑戦したい気持ちを優先させてください！きっと学校祭を素敵なものにできるはずですよ。Fチームのみんなに会えて良かった！

